

大和郡山 防災ニュース 2.1月

このニュースは、市内で防災に関わる住民の皆さんに、動きや情報を提供します。

～今月は緊急通報特集！～

救急車依頼の増加が続いています！ 「#7119」を活用して適切な救急依頼を！



現在、市内における救急出動件数は、年間で約5000件、1日平均13件を越える出動になっています。また、救急搬送された方の約半数が軽症であったという状況も報告されています。

いざ急病・大ケガのとき、人命を救い、後遺障害を少なくするため、迅速な救急依頼はたいへん大事なものですが、現在の状況が続くと、救急現場への到着時間もかかりがちになり、助けなければならない重症者をすぐに助けに行けない状況を招きかねません。

しかし、病気やケガの症状が救急車を依頼すべきものなのか、タクシーなどを利用して病院に行くのが適当なのかは、専門知識のない人には、なかなか判断が付きません。

そこで、ご活用いただきたいのは、「#7119」(シャープ・なな・いち・いち・きゅう)への相談です。「#7119」に電話して、今の症状や状況をお話いただければ、看護師や救急救命士などの専門資格を持った相談員に救急車を呼ぶべきかどうかを相談が受けられます。



もし、迷ったときは、「#7119」に電話をかけてみてください。

なお、「#7119」で相談した際「救急車を呼んでください。」というアドバイスをうけたときは、一旦電話を切り、改めて「119番」に電話をかけます。その際には「#7119」に相談した旨伝えましょう。



ところで、救急依頼をするときに「119番」ではなく、消防署の電話番号をかけられる方がいらっしゃいます。「119番」は、他の電話回線とは独立した特別な回線で、橿原市の通信指令センターにつながるようになっていて、「119番」で通話すると、電話をかけている位置

の情報を通信指令センターの画面で確認することができるのですが、消防署の電話番号は一般の電話回線なので、通報者の位置情報がわからず、またその電話を119番に転送することもできません。

救急依頼するときは、必ず「119番」にかけましょう。

防犯・交通安全コーナー・110番編

～見知らぬ電話 話すな乗るな 口車～

◎改めて「110番」とは…

110番は、事件・事故等の緊急通報です。

皆さんは110番通報をされた経験はありますか？

平成30年中の110番通報受理件数（無応答、いたずら、かけ間違い等を除く。）は、全国で約916万件！約3.4秒に1回、国民の約14人に1人から通報を受理したことになるとされています（令和元年度版警察白書）。事件・事故の被害にあったり、目撃したときなどは、ためらわずに110番通報をしてください！



◎「110番」をめぐる問題点

119番と同じように、110番にも「無応答・いたずら・かけ間違い等」が多く寄せられ、3割もの数にのぼり、真に助けを求められる方からの110番通報の妨害となっています（奈良県警察HP）。

◎もうひとつの「110番」＝「#9110」

「#9110」は、警察相談専用ダイヤルです。「#9110」にかけると、発信地を管轄する各都道府県警察本部等の総合窓口につながります。緊急性のない「要望・相談」などは、こちらの番号にお願いします。



◎メール110番・ファックス110番

奈良県警察では、言語・聴覚が不自由な方、メールやファックスでしか連絡が取れない状況にある方のために、専用のメール・ファックスを開設しています。

◎メール110番 110@police.pref.nara.jp

◎ファックス110番 0742-27-1110

（※通話が可能な方の利用はお控えください。）

～見知らぬ電話 話すな乗るな 口車～

大和郡山防災ニュースは、市のHPでもご覧になれます

大和郡山防災ニュース	検索
------------	----

↗

消防団のニュースは、『大和郡山市消防団へようこそ！』をご覧ください！

大和郡山市消防団へようこそ	検索
---------------	----

↗

発行人 市役所市民安全課